

教科	科目	学年	単位数
国語	国語	2年	4
使用教科書		副教材	
国語 光村図書 中学書写 光村図書		最新国語資料集 新学社・漢字練習字典 新学社 新・基礎の学習国語2 新学社 解いて覚える中学生の文法 とうほう	

1. 学習到達目標

- ・目的や場面に応じて、構成を工夫して話す能力、話し手の意図を考えて聞く能力、話題や方向をとらえて話し合う能力を身に付けるとともに、話したり聞いたりして考えをまとめようとする態度で学習に取り組む。
- ・目的や意図に応じ、構成を考えて的確に書く能力を身に付ける。
- ・さまざまな種類の本や文章を読み、内容や要旨を正確にとらえる能力を身に付けるとともに、読書を通じてものの見方や考え方を広げようとする態度を身に付ける。

2. 評価の観点と方法

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 定期テストの結果に、小テスト・提出物・授業態度などを加味し、総合的に評価する。	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 定期テストの結果に、小テスト・提出物・授業態度などを加味し、総合的に評価する。	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 授業態度、課題への取り組み状況、提出物などを総合的に評価する。

3. 学習内容（下表参照）

4. その他（科目の特徴や学習の注意点など）

- ・授業とは別に、定期的に漢字テストを行う。また、教科書にない教材や発展的内容を扱うこともある。
- ・定期テストの範囲は下表の中から選択し、その都度示す。
- ・下表とは別に、重点的に口語文法を扱う。また、特別授業の中で書写を扱う。

	月	単元	授業内容	その他
一学期	4	詩	見えないだけ	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。（アイスプラネット） ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・短歌の情景や心情を描写する語句に着目し、語感を磨く。 ・短歌に用いられた、表現の効果について考える。 ・短歌や俳句、物語を創作するなど、感じたことや想像したことを書く。 ・本や文章に書かれた、さまざまな考え方に触れる。 ・文章を読み、知識と経験と結び付けて考えを深める。
		小説	アイスプラネット	
	5	聞く	意見を聞き、整理して検討する	
		漢字に親しもう1 文法への扉1	単語をどう分ける？	
	6	話す・聞く	魅力的な提案をしよう	
		解説 短歌	短歌に親しむ 短歌を味わう 短歌の創作教室	
	7	随筆	言葉の力	
		言葉1	類義語・対義語・多義語	

		読書 コラム 漢字 1 言葉 2 文法 2	読書を楽しむ 翻訳作品を読み比べよう 「わからない」は人生の宝物 熟語の構成 敬語 用言の活用	・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えることができる。 ・敬語の種類を学ぶ。 ・動詞・形容詞・形容動詞の活用を学ぶ。
二学期	8	小説 古文	ヒューマノイド 枕草子 徒然草「仁和寺にある法師」	・文章の構成や場面の展開についての理解を深める。 ・過去と現在、伏線と結末の関係を読み解き、登場人物の言動の意味を考える。 ・作者のものの見方や感じ方に触れる。
	9	報告 情報整理のレッスン 書く 情報 書く 漢字に親しもう 2 文法 3	クマゼミ増加の原因を探る 思考の視覚化 情報を整理して伝えよう メディアの特徴を生かして 情報を集めよう デジタル市民として生きる 表現を工夫して書こう 付属語	・現代語訳や注を手がかりに読み、古典に表れたものの見方や考え方を知る。 ・自分が感じる四季の趣と比べて、読み味わう。 ・情報と情報との関係を図示するなどして整理する。 ・文章全体と部分との関係や、文章と図表との関係に注意して読む。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 ・助詞助動詞のはたらきについて学ぶ。
	10	論説 古文 評論 解説	モアイは語るー地球の未来 平家物語「扇の的」 君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ	・意見を裏付けるための、適切な根拠の在り方について理解する。 ・知識や経験を基に、文章の構成や論理の展開、筆者の主張を吟味する。 ・登場人物の言動の意味を考え、そこに表れたものの見方や考え方を捉える。
	11	詩 漢字 2 文法への扉 2 漢字に親しもう 3、4 思考のレッスン 1、2 書く 話す聞く	月夜の浜辺 同じ訓・音をもつ漢字 根拠の吟味、具体と抽象 意見文 聞き上手になろう	・観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や表現の効果について考える。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。 ・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることができる。
	12	詩 漢字 2 文法への扉 2 漢字に親しもう 3、4 思考のレッスン 1、2 書く 話す聞く	月夜の浜辺 同じ訓・音をもつ漢字 根拠の吟味、具体と抽象 意見文 聞き上手になろう	・意見を裏付けるための、適切な根拠の在り方について理解する。 ・知識や経験を基に、文章の構成や論理の展開、筆者の主張を吟味する。 ・登場人物の言動の意味を考え、そこに表れたものの見方や考え方を捉える。 ・観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や表現の効果について考える。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。 ・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることができる。
	12	詩 漢字 2 文法への扉 2 漢字に親しもう 3、4 思考のレッスン 1、2 書く 話す聞く	月夜の浜辺 同じ訓・音をもつ漢字 根拠の吟味、具体と抽象 意見文 聞き上手になろう	・意見を裏付けるための、適切な根拠の在り方について理解する。 ・知識や経験を基に、文章の構成や論理の展開、筆者の主張を吟味する。 ・登場人物の言動の意味を考え、そこに表れたものの見方や考え方を捉える。 ・観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や表現の効果について考える。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。 ・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることができる。
三学期	1	詩 小説 漢詩 話す聞く	鍵 走れメロス 漢詩の風景 話し合いの流れを整理しよう 立場を尊重して話し合おう	・詩の中で使われている語句に着目して、語感を磨き、語彙を豊かにする。 ・作品の魅力を語るうえで鍵となる語句を見つけ、その意味や語感を確かめる。 ・人物像や表現の効果など、自分の選んだ観点で作品の魅力を捉える。
	2	漢詩 話す聞く 漢字に親しもう 5 言葉 3 漢字 3 読書	話し合いの流れを整理しよう 立場を尊重して話し合おう 話し言葉と書き言葉 送り仮名 「自分らしさ」を認め合う 社会へ	・古典のものの見方や考え方を知り、漢詩の特徴を生かして朗読する。 ・漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、構成や表現の効果を考える。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。 ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おう。
	3	漢詩 話す聞く 漢字に親しもう 5 言葉 3 漢字 3 読書	話し合いの流れを整理しよう 立場を尊重して話し合おう 話し言葉と書き言葉 送り仮名 「自分らしさ」を認め合う 社会へ	・古典のものの見方や考え方を知り、漢詩の特徴を生かして朗読する。 ・漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、構成や表現の効果を考える。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。 ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おう。